

# 本の分類ってなあに？

## ～日本十進分類法～

図書館が所蔵する何万、何十万もの本は、必要な本を探しやすくするため、ある決まりに基づいて分類され書架に並んでいる。

中野区立図書館を含め、日本のほとんどの図書館で使われているその決まりが、日本十進分類法（NDC※）という方法だ。これは、本の内容を10の大きなグループに分け、同じ分野の本をまとめておく仕組みである。

今回は一般に「類」と呼ばれる、大きな10グループについて簡単に解説しつつ、それぞれの類のおすすめ本も併せて紹介していく。図書館の分類法を知って、人類の知の体系に触れてみよう。

※ Nippon Decimal Classification の略。Decimal は「十進法」、Classification は「分類」という意味。

### 0類ってなあに？



#### ☞分類紹介

0類は「総記」と呼ばれる。様々なテーマを扱うため、主題が明確でない百科事典、一般論文集、叢書・全集・選集や、広い分野に関わる知識・学問・学術情報学、図書館学、図書・書誌学、ジャーナリズム・新聞などが分類されている。

#### ☞例えばこんな本

◆ 『トコトンやさしい人工知能の本』（辻井潤一／監修、日刊工業新聞社、2016年、所蔵：中央・東中野、請求記号（★）：007.1ト）

多彩な主題が集まる0類だが、「情報科学」もそのうちのひとつだ。人工知能（AI）技術について図を用い平易に説明した本。話題の最新技術への理解が深まる。

◆ 『カバー、おかけしますか？』（出版ニュース社／編、出版ニュース社、2004年、所蔵：中央・野方、請求記号：024カ）

「本」についての資料も0類に分類され、図書の販売、書店がテーマの場合もここに含まれる。本書は書店のブックカバー集だ。色も柄も様々、個性あふれるカバーたちから、あなたのお気に入りを探してみてください。

### 1類ってなあに？

#### ☞分類紹介

1類は「哲学」。「人のこころ」や「考える」ことについて書かれた本が集まっている。思い悩むことがあるとき、先人の知恵を借りるのも一つの手段だろう。東洋思想や西洋哲学、心理学、人生訓・教訓、宗教などのさまざまな時代と場所に生きた人びとの考え方があふれる。あなたの悩みを解決するヒントが見つかるかもしれない。

#### ☞例えばこんな本

◆ 『世界一不思議な錯視アート』（北岡明佳／著、カンゼン、2019年、所蔵：中央、請求記号：145.5キ）

脳が騙される錯視。どのような仕組みか考えたり、アート作品集として楽しんだりできる。

◆ 『ポムポムプリンの「パンセ」』（朝日文庫編集部／編、朝日新聞出版、2015年、所蔵：中央、請求記号：135.2パ）

哲学者「パンセ」の言葉を、キャラクターを使って簡潔に紹介している。イラストが多く文字数が少ないので、難しいイメージのある学問の入口にもなるだろう。



（★）請求記号…本の背表紙に貼ってあるラベルの番号・カタカナ。

## 2類ってなあに？



### 分類紹介

2類は「歴史」を取り扱う。世界史、日本史をはじめ、各地域の歴史ごとに分類されている。その他に各個人の「伝記」や「地理・地誌・紀行」、地図や旅行ガイドもここに分類される。

しかし、特定の主題がある歴史に関しては、その主題に分類することになる。例えば、「法制史」は3類の「法律」として、「経済史」は同じく3類の「経済」として分類される。



### 例えはこんな本

◆『知られざる弥生ライフ』（譽田亜紀子／著、誠文堂新光社、2019年、所蔵：中央、請求記号：210.2コ）

日本社会の原型が作られた弥生時代の基礎知識を、イラストや写真でわかりやすく教えてくれる。遺跡の一覧付き。

◆『アンティークコインマニアックス』（Sheik／著、エムティエヌコーポレーション、2019年、所蔵：中央、請求記号：311ツ）

古代ギリシアやローマの硬貨に注目し、彫られた図像からその歴史をやさしく紐解く。人々の記憶を刻み込んだ、メディアとしてのコインの魅力を楽しもう。

## 3類ってなあに？

### 分類紹介

3類は「社会科学」だ。世の中の暮らしに密接した内容が多く集まる。最新のニュースも伝統文化もここに含まれる。政治・法律・財政などの世の中の仕組みについて、学校・仕事・福祉などの社会生活に関わることについて、昔の暮らし・風習・民話などの連続と続いている文化について分類されている。

### 例えはこんな本

◆『ワカメちゃんパリに住み続ける理由』（長谷川たかこ／著、ベストセラーズ、2016年、所蔵：中央、請求記号：302.3ハ）

フランス在住の著者から見た、フランスや日本について、また自分らしい生き方について書かれた一冊。

◆『裁判長！桃太郎は「強盗致傷」です！』（小林剛／監修、永岡書店、2010年、所蔵：中央・東中野、請求記号：326サ）

「桃太郎」や「白雪姫」など、馴染み深い昔話・おとぎ話を現代の刑法に当てはめて裁いてみるとどうなるか。裁判員として裁判に関わるイメージも見ることが出来る。



## 4類ってなあに？

### 分類紹介

4類では「自然科学」を分類し、数理学科系の主題が集まっている。もともと自然界に存在する数学・化学・物理学・天文学・地学・生物科学に、人間の手が入った医学・薬学を加えた構成となっている。

同じ植物や動物を扱ってはいるが、ペットや園芸（生き物の育成）に関わるものは、6類に分類される。

### 例えはこんな本

◆『図説世界を変えた書物』（空寛暁／著、グラフィック社、2017年、所蔵：中央、請求記号：402チ）

科学・工学の発展に大きな影響を与えた世界の書物100冊を紹介。初版本の貴重な図版とともに、人類の英知を辿る。

◆『人体の神秘の巨大ネットワーク』（全4巻（NHKスペシャル）「人体」取材班／編、東京書籍、2018年、所蔵：中央、請求記号：491.3ジ）

人体の神秘を最新の研究に基づいて解説。命を支える臓器たちのネットワークの秘密が、今明かされる。



## 5類ってなあに？

### 分類紹介

5類は「技術・工学」「家政学・生活科学」に分かれている。建築・機械・電気・海洋・化学・製造など、ものづくりに関わる内容を扱う。最新のテクノロジーで困ったら、何かヒントがあるかもしれない。

その他、ファッションや裁縫・料理・家事・育児などもここにあり、衣・食・住の生活のノウハウが詰まった分野だ。

### 例えはこんな本

◆『美しい光でつくる暮らしの照明』（石井幹子／著、朝日出版社、2013年、所蔵：中央、請求記号：545.6イ）

日々の生活に、少しでも癒しとくつろぎを得るための策として、照明（あかり）を工夫してみるのはいかがだろうか。



◆『懐かしいお菓子』（伴田良輔 ほか／著、新潮社、2020年、所蔵：中央・本町、請求記号：588.3ナ）

「世界一おいしいそうな絵」で描かれた本。今は製造していないものから、現在も製造販売しているものまで様々なお菓子に出会える。

## 6類ってなあに？

### 分類紹介

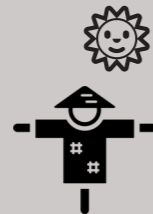
6類は「産業」を主題とするが、第一次産業（農林水産業）と第二次産業（商業）が対象になる。第二次産業（工業）は5類扱いとなる。「商業」では店舗事業や不動産・経営・広告・マーケティングなどが分類の対象である。

他にも電車を含む運輸業、航空事業、テーマパーク事業、通信事業に関する本が揃う。

### 例えはこんな本

◆『はじめて育てる野菜とハーブ』（主婦の友社／編、主婦の友社、2015年、所蔵：中央、請求記号：626.9ハ）

家のベランダや、窓辺などの小さなスペースを利用した野菜の育て方について解説。初心者でも簡単に楽しめるコツが満載だ。



◆『図説・戦前記念切手』（原田昌幸／著、日本郵趣出版、2016年、所蔵：中央、請求記号：693.2ハ）

切手の本は、通信事業の中の郵便事業に関係するので、6類に分類する。本書は戦前に発行された記念切手から、当時の日本社会や歴史を知る一冊。全ページカラーで鮮やかな図版も堪能できる。

◆『世界のじゃんけん大集合』（田中ひろし／著、今人舎、2009年、所蔵：中央、請求記号：798タ）

じゃんけん「井戸」や「鉛筆」という手があるのをご存知だろうか。たまには他国の方法で遊んでみるのも面白いだろう。

## 7類ってなあに？

### 分類紹介

7類は「芸術」。美術・書道・音楽・映画・そしてスポーツと趣味・娯楽がここにある。漫画などのイラストや写真・工芸などもこの分野で、一般的な技法をまとめた本や芸術分野の歴史、作品集などがある。

趣味・娯楽には、茶道や香道、囲碁や将棋などから、マジックやトランプなどのゲーム、さらには社交ダンスといった主題も扱う。

### 例えはこんな本

◆『トイ楽器の本』（良原リエ／著、D U BOOKS、2018年、所蔵：中央、請求記号：763ヨ）

楽器は難しいものばかりではない。触って楽しい、飾ってかわいい、トイ楽器の世界が広がる。



◆『辞書には載らなかった不採用語辞典』（飯間浩明／著、PHPエディタース・グループ、2014年、所蔵：中央、請求記号：814イ）

「いさぎなき」「ウロキョロ」「ぼちる」…。「三省堂国語辞典」の編纂者による、辞書に載らない、けれど魅力的な言葉をユーモアたっぷりに紹介。

## 8類ってなあに？

### 分類紹介

8類は「言語」だ。日本語から順番に、各国・各地域の言語を主題とする資料を分類する。ただし「英語に関しては、「イギリス英語」と「アメリカ英語」を日本十進分類法では区別しないことになっている。また、ビジネスや貿易に関する語学については、6類に分類される。

### 例えはこんな本

◆『写真で見る看板・標識・ラベル・パッケージの英語表現』（ランサムはな／著、クロスメディア・ランゲージ、2018年、所蔵：中央、請求記号：834ラ）

アメリカ現地の英語看板や標識、商品パッケージに使われている特殊な英語を、実際の写真とともに掲載。イギリス英語にも対応しており、旅行に役立つ一冊だ。

◆『辞書には載らなかった不採用語辞典』（飯間浩明／著、PHPエディタース・グループ、2014年、所蔵：中央、請求記号：814イ）

「いさぎなき」「ウロキョロ」「ぼちる」…。「三省堂国語辞典」の編纂者による、辞書に載らない、けれど魅力的な言葉をユーモアたっぷりに紹介。